

長野県下伊那郡下條村の概要

1 長野県下伊那郡下條村概要

室町中期から戦国期に全盛を極めた下條氏に村名に由来を持つ明治 22 年に誕生した村である。長野県最南端である下伊那郡のほぼ中央に位置しており、愛知県に近い村である。自然が豊かであり、第一次産業就業者の比率が高い。特産品は親田辛味大根や飲むヨーグルト、歌舞伎もち、柿ジャム、りんご・なし等。りんご・なしは果実オーナー制度を実施している。

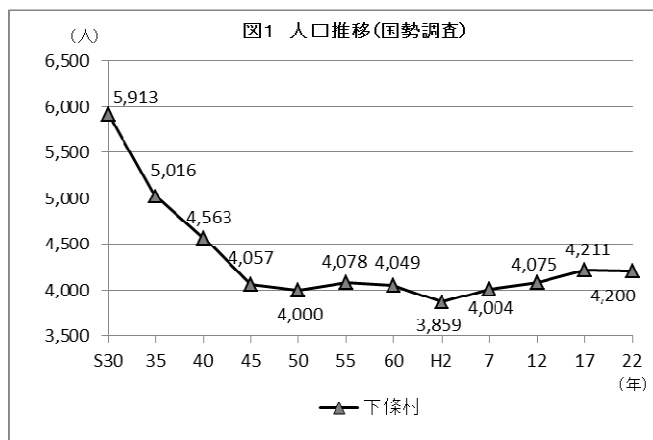


かつては人口 6,000 人を超えていた（昭和 20～25 年頃）ものの、平成 2 年には 4,000 人を切るまでに落ち込んだ。行財政改革、定住対策を進めた結果、平成 15～17 年の合計特殊出生率は、2.12（村試算）と非常に高くなった。面積 37.66k m²（東西 8km、南北 9km）。人口 4,200 人、世帯数 1,189 世帯（平成 22 年国勢調査）。

2 人口

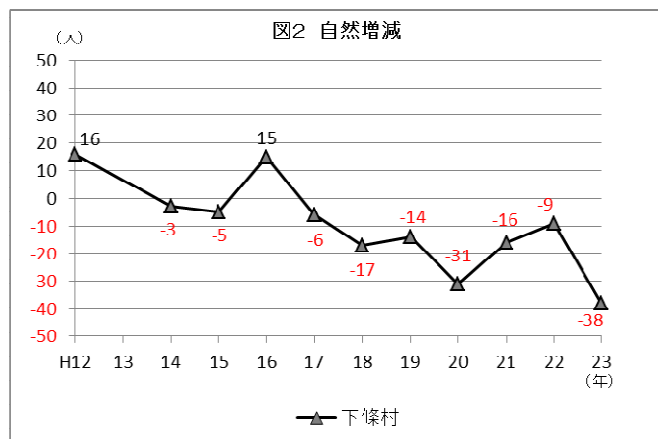
(1) 人口推移（国勢調査）

昭和 30 年に 5,913 人であった人口は、昭和 45 年まで急激に落ち込んだ後、平成 22 年まで 4,000 人前後で推移している。昭和 55 年から 60 年にかけて、やや人口を持ち直すものの、平成 2 年には 4,000 人を切り 3,859 人となり昭和 30 年以降最少の人口となった。以降は平成 17 年まで人口が緩やかに増加し、平成 22 年には 4,211 人となっている。（図 1）



(2) 自然増減（住民基本台帳）

平成 12 年には 16 人の自然増であったが、14 年以降は、15 人の自然増となった 15 年を除き、自然減となっている。平成 20 年の 31 人の自然減となるまでは自然減が増加していく傾向にあったものの、平成 21 年では 16 人、22 年では 9 人の自然減となりやや自然減が減少していった。しかし、平成 23 年には 38 人の自然減となっている。（図 2）



(3) 合計特殊出生率

昭和 58 年から 62 年にかけては岩手県よりも低かったものの、63 年以降、全国・岩手県よりも高い数値で推移している。特に、平成 10 年から 14 年にかけては、全国・岩手県で合計特殊出生率が低下している中、1.97 と極めて高くなっている。(表 1)

【参考】村の試算によると、平成 15 年から 17 年にかけての合計特殊出生率は 2.12 となっている。

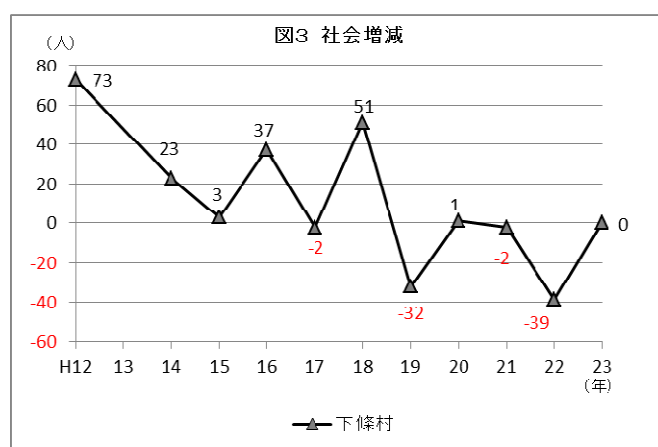
表 1 合計特殊出生率

区 分	S 58 ~62	S 63 ~H4	H 5 ~9	H 10 ~14	H 15 ~19
長野県下條村	1.80	1.79	1.80	1.97	1.71
(参考) 全国	1.76	1.56	1.44	1.35	1.31
(参考) 岩手県	1.87	1.74	1.63	1.55	1.44

資料：人口動態保健所・市区町村別統計、人口動態統計特殊報告

(4) 社会増減 (住民基本台帳)

平成 12 年には 73 人の社会増であったが、以降、社会増減を繰り返している。平成 16 年に 37 人、18 年に 51 人の社会増となるなど社会増減が増加基調であったものの、平成 19 年には 32 人、22 年には 39 人の社会減となり、平成 19 年以降は社会減が顕在化してきているものの、平成 20、21、23 年においては、社会増減は 0 前後となっている。(図 3)



3 人口増加政策

人口を増加する施策として定住対策や子育て支援策に取り組んだ結果、合計特殊出生率 2.12 (村試算) という国内でも極めて高い数値を達成した。

定住対策では、安価な若者向けの集合住宅を平成 9 年から建設している。この集合住宅は、子どもがいるか、これから結婚する人限定であるものの、隣接市 (飯田市) の同規模集合住宅の約半分の家賃となっており、入居待ちが出るほどの状態となった。この定住対策の効果もあり、村は平成 17 年、35 年ぶりに人口 4,200 人を突破している。

子育て支援では、高校までの医療費の無料化や村営保育園の保育料の値下げ、延長保育、一時保育、学童保育事業にも取り組んでいる。平成 9 年には子ども向けの書籍が充実する図書館を建設した。

この他にも、若者の定着へ向けた魅力ある村づくりのため、診療所とプール、デイサービス等が併設された医療福祉保健総合健康センター (平成 12 年度)、文化芸能交流センター「コスモホール」(平成 14 年度) を建設した。

この合計特殊出生率の上昇には、職員の意識改革や人員削減、軽微な土木工事 (村道、農道、水路整備など) には資材を支給して住民自らが工事を実施する制度等の行財政改革を実施し、行政コストを抑えることで、人口増加施策を実施したことが寄与している。